

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	産業振興課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2.「二宮ブランド」の開発と活性化
分野別方針	(4)地域資源を活かした効果的な農地の保全
実施計画事業	遊休・荒廃地対策事業(No.53)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	遊休・荒廃農地対策事業	72.3%	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・特になし		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	補助金等を活用し、遊休・荒廃農地を新規就農者に斡旋することで解消につなぐことができた。	

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	遊休荒廃農地の解消に向け、引き続き事業を継続する必要がある。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	農業再生の基盤であります農地保全の観点から、事業継続は必要である。		